

の一元化の観点からこの問題をとりあげ、84年8月から BISITS の翻訳標題と書誌事項をパソコンに入力し、総覧誌への広報用リスト(第1図)の出力と、索引誌(第2図)の発行を開始しました。

索引誌は下記の2種類を発行します。(索引用の入力は、84年4月到着 List 分まで遡及しています)

1) 年間索引誌(3回/年発行)

当該年度当季までの累積索引(雑誌別、発行年号順)

2) 年間索引誌

前年度分迄の累積索引(前頁)

なお、索引誌は、実費頒布を行っておりますので、ご希望の方は申し込み下さい。

問合せ先：日本鉄鋼協会、鉄鋼技術情報センター図書室

〒100 東京都千代田区大手町 2-7-1

日本ビル別館 10 F

Tel (03)241-1228

書 評

CORROSION INHIBITORS

—Developments Since 1980

Ed. by M. J. Collie

Corrosion Inhibitors—Manufacture and Technology (1976), Corrosion Inhibitors—Recent Developments (1979), につづくシリーズ書である。いずれも米国特許文献にもとづいて腐食インヒビタ(抑制剤)の総説を行ったもので、本書は1981年1月～1983年3月の特許約240件をカバーしている。巻末の Inventor Index には日本人の名前も多数みられる。本文は計370ページで、以下の7章からなる。

1. 構造物・各種製造工程用途。コンクリート、海洋、化学プラント、伝熱、放射性廃棄物、包装、食品・化粧品、ビデオテープ・半導体、など。

2. 水溶液系用途。自動車冷却系、他冷却水系、ボイラー、その他。

3. 水及び非水溶液系用途。

4. 被覆・防食皮膜。

5. 潤滑剤、燃料及び油・水圧作動液への添加剤。

6. 天然ガス・石油工業用途。

7. 金属処理浴。表面清浄、加工、研磨、など。

インヒビターの成書は少ないので、このようなシリーズ書がハードカバー本として発行されていくことは、この分野での調査・研究に有益である。また米国特許文献は商業的見地での一大技術情報源であるから、学術文献からはえられない情報を含むという意味での価値もある。(辻川茂男)

A 5判変形 379 ページ 定価 \$ 48 (U.S.)

1983年10月 NOYES DATA CORPORATION 発行

(Mill Road at Grand Ave., Park Ridge, NJ 07656 U.S.A.)

編集後記

世をあげて新素材、ハイテク時代と唱えられている昨今、本誌「鉄と鋼」も昭和60年春季講演大会から時流に合わせて新分野を取り入れることになった。これにともない従来の4部門から6部門へと発展的拡大が図られた。この中で、特に特徴的な部門は萌芽・境界技術部門であろう。

この部門は最近のベンチャー的技術を取り扱うことはもちろん、本協会の看板「鉄と鋼」にこだわらない材料も受け入れていこうというものである。これは本協会としてはかなりの英断といえるものである。さらにまた、この部門は会員に何かを期待している窓口でもあろう。いつでも新しいことがあれば、あまり材料などにこだわらずに自分達の協会に発表できるという気やすさを与えた窓口でもあろう。最初は萌芽でなく、まだ種子であつても結構であり、それが会員の相

互の知識が加わり次第に新技術へと増幅し、最後には我が国の産業界に一大旋風を巻き起こすテクノロジーへと発展することを期待する窓口と解釈されるのである。

本協会の賛助基盤企業ならびに会員が、時流を見つめつつ研究分野を急速に拡大または変貌させている現在、それらに支えられている協会もまた、取扱い分野を本来の分野は守りつつこれに一致させていくことも必要であろう。

しかし、同時に編集委員会はこの窓口を開いたことにより、従来「鉄と鋼」になじまなかつた材料などを取扱った研究論文が次第に投稿されてくるのに対応し、早急にその整合性について今後検討していかなければならないのである。(F. M.)